



Press Release

2025年9月26日

KPMG ジャパン

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

KPMG ジャパン、ブラインドサッカーおよびロービジョンフットサル 日本代表ユニフォームスポンサーを更新

KPMG ジャパン（東京都千代田区、共同チェアマン：山田 裕行、知野 雅彦）と、NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は、ブラインドサッカー男子、女子、ロービジョンフットサル*の 3 カテゴリーにおける日本代表ユニフォームスポンサーについて 2 年間の契約を更新しました。また、「ひかり」というコンセプトのもと、日本代表のユニフォームのデザインが刷新されました。



2023 年 8 月にイギリスで開催された IBSA（国際視覚障害者スポーツ連盟）世界選手権において、KPMG ジャパンはブラインドサッカー男子・女子、ロービジョンフットサルの日本代表選手が着用するユニフォームへ初めてスポンサーシップを行いました。同大会ではブラインドサッカー男子日本代表がパリ 2024 パリンピック競技大会への出場権を獲得、女子日本代表が準優勝、ロービジョンフットサル日本代表は史上初の準決勝へ進出するなど多くの結果を残しました。



さらに、ブラインドサッカー女子日本代表が先日開催された「IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2025 in うめきた」で優勝するなど、日本代表の3カテゴリーが「KPMG」のロゴを胸に刻んだユニフォームを身に纏い、世界への挑戦を続けています。

KPMG のロゴを配した新たなユニフォームは、今後開催される3カテゴリーの代表戦で順次着用される予定です。

現在予定されている日本代表出場予定試合（2025年9月26日時点）

1. ブラインドサッカー男子日本代表
2026年開催予定
IBSA ブラインドサッカーアジア選手権（開催地未定）
2. ブラインドサッカー女子日本代表
2025年10月2日（木）～10月12日（日）
IBSA ブラインドサッカー女子世界選手権 2025（インド・コチ）
関連リリース：<https://www.b-soccer.jp/news/29925-20250828>
3. ロービジョンフットサル日本代表
2025年11月6日（木）～11月16日（日）
IBSA ロービジョンフットサル世界選手権 2025（トルコ・アンタルヤ）
関連リリース：<https://www.b-soccer.jp/news/29884-202508027>

●KPMG ジャパン 共同チェアマン 山田 裕行／知野 雅彦のコメント

KPMG ジャパンと NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（JBFA）が共に歩み始めて約 10 年。このたび、ブラインドサッカー男子・女子およびロービジョンフットサルの日本代表ユニフォームスポンサー契約を更新できることを、私たち一同、大変嬉しく思います。

私たちはユニフォームスポンサーとなった 2 年前から、選手たちを応援する気持ちを代表ユニフォームに掲示する「KPMG」のロゴに込めてまいりました。選手たちの努力と挑戦のすばらしい成果をより身近に感じながら、誰もが等しく活躍できる社会の実現に向けた様々な取組みを JBFA の方々とともに展開することは、私たちにとって非常に重要な活動の一つとなっています。

ブラインドサッカーやロービジョンフットサルは、誰もが同じように見えていると考えがちな私たちの固定観念を打破し、多様な視点から世界を捉える大切さを改めて気づかせてくれます。KPMG ジャパンは、職員はもとより、より多くの人たちがこうした機会に触れることが、多様性と包摂性を尊重した社会の実現に寄与すると信じています。

新たにデザインされるユニフォームを身にまとい、選手たちがさらなる高みを目指して全力でプレーする姿を心より楽しみにしています。これからもみなさまとともに選手たちの活躍を心から応援し、感動の瞬間をこれまで以上に多くの人たちと分かち合いながら、インクルーシブな社会実現にまた一步、近づけることを期待



しています。

KPMG ジャパンは、今回のユニフォーム年間スポンサーを含め JBFA の活動を支援するとともに、さらなる協働・共創を続け、視覚障がい者と健常者が当たり前混ざり合う社会の実現を目指して取り組んでまいります。

●NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 理事長 金子久子のコメント

このたび、KPMG ジャパンと日本代表 3 カテゴリーのユニフォームスポンサー契約を更新できましたことを心より嬉しく存じます。同社にユニフォームスポンサーへ就任いただいたのは 2023 年。引き続き同社のロゴを胸に刻んだユニフォームを着用し、ブラインドサッカー男子・女子、ロービジョンフットサルすべての日本代表が世界と戦い続けられることは、大変心強く、そして誇りに思います。

KPMG ジャパンの皆様には、10 年来温かいご支援をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。スポンサーとしてのご支援にとどまらず、大会に観客として足を運んでいただいたり、ボランティアとしてご参加いただいたりと、実際の場面で共に歩んでくださる姿勢は、選手・スタッフにとって大きな励みとなっております。

同社の掲げる「インクルージョン、ダイバーシティ&エクイティ（IDE）」に込められた「自分の居場所はこちらにある」という想いは、私たちのビジョン「当たり前混ざり合う社会を実現する」と深く共鳴するものです。一人ひとりが自分の力を信じ、互いに協力し合いながら進んでいく姿は、まさに選手たちがピッチで体現しているものにほかなりません。

私たちは、KPMG ジャパンの皆様にはブラインドサッカー・ロービジョンフットサルとの協働を誇りに思っていただけるよう、さらに努力と研鑽を重ねてまいります。今後も共に、スポーツの持つ力を通じて、多様性を尊重し合える社会の実現に貢献してまいります。

※ロービジョンフットサルとは、弱視（ロービジョン）者が一人ひとりの異なる視力・視野を生かし、お互いを補い合いながらプレーするサッカーです。フットサルをもとにしたスポーツである点はブラインドサッカーと同様ですが、アイマスクは装着せず、音の出ないボールを用いて、弱視の選手たちが見えにくい状態のままプレーすることが特徴です。

KPMG ジャパンについて

KPMG ジャパンは、KPMG インターナショナルの日本におけるメンバーファームの総称であり、監査、税務、アドバイザリーの 3 つの分野にわたる 9 つのプロフェッショナルファームによって構成されています。クライアントが抱える経営課題に対して、各分野のプロフェッショナルが専門的知識やスキルを活かして連携し、また KPMG のグローバルネットワークも活用しながら、価値あるサービスを提供しています。

日本におけるメンバーファームは以下のとおりです。

有限責任 あずさ監査法人、KPMG 税理士法人、KPMG コンサルティング株式会社、株式会社 KPMG FAS、株式会社 KPMG forensic & Advisory、KPMG あずさサステナビリティ株式会社、KPMG ヘルスケアジャパン株式会社、KPMG 社会保険労務士法人、株式会社 KPMG Ignition Tokyo、株式会社 KPMG アドバイザリーライトハウス



NPO 法人日本ブラインドサッカー協会について

JBFA は、ブラインドサッカー及びロービジョンフットサルを統括する中央競技団体で、「視覚障がい者と健常者が当たり前になり混ざり合う社会の実現」をビジョンに掲げ活動しています。競技普及・強化活動と並行して、競技特性を活かした健常者向けのダイバーシティ教育プログラムを展開しています。2018 年度朝日スポーツ賞受賞。詳しくは公式ホームページ (<https://www.b-soccer.jp>) をご覧ください。

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 広報コミュニケーション室

E-mail: media@b-soccer.jp 電話番号 : 03-6908-8907

協会ウェブサイト : <https://www.b-soccer.jp>

住所 : 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3 階

本件に関するお問い合わせ先

KPMG ジャパン 広報部

佐分利／稲満

kpmgjapan-pr@jp.kpmg.com